

# 世界秩序を考える

—国際関係思想史の視点から—



2021年6月27日（日）

14:00～15:45 \*オンライン(zoom)開催\*

過去の世界秩序に関する諸構想を再検討し、今日の国際情勢に通ずる課題を究明する

「国際関係思想史」という学際的な研究領域が近年、注目を集めています。

本研究会では、従来脚光を浴びることの少なかった歴史家アーノルド・J・トインビーに焦点を当て、彼の第二次世界大戦期の世界秩序構想を中心に検討を深めます。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

\*報告\* 水野 良哉 氏

「『米英連邦』の模索

—第二次世界大戦時におけるアーノルド・J・トインビーの世界秩序構想—

\*討論\* 葛谷 彩 氏（明治学院大学）

ご参加には  
事前予約が  
必要です

参加申し込みは以下のフォームから【参加費無料】

👉 <https://forms.gle/3PdmYC9FQD6PRYfZ7>

◆ お申し込み後、メールにてzoomリンクをお知らせいたします ◆

詳細・お問い合わせは…

👉 メール [jair.inseiken.kanto@gmail.com](mailto:jair.inseiken.kanto@gmail.com)

👉 WEBサイト <https://jair-grads-kanto.wixsite.com/inseiken>

\*日本国際政治学会公式サイト「学会からのお知らせ」欄からも詳細をご覧ください\*